

表2 中学校学習指導要領上の「作用反作用」関連の記述

西暦	告示年	施行年	作用反作用に関する記載内容	記載箇所	学年
1958	昭和33	昭和37	a 2力のつりあいを理解する。 b 作用と反作用との関係を理解する。	2 内容	2年
1969	昭和44	昭和47	(ア)物体を押したり引いたりするとき、その物体からも力を受けること。	2 内容	1年
1977	昭和52	昭和56	なし		
1989	平成元	平成5	イ イの(ア)については、物体に力が働くとき反対向きに力が働くことにも触れること。	3 内容の取扱い	3年
1998	平成10	平成14	ア アの(ア)については、物体に力が働くとき反対向きにも力が働くことに触れること。	3 内容の取扱い	3年
2008	平成20	平成21	ア アの(イ)については、物体に力が働くとき反対向きにも力が働くことにも触れること。	3 内容の取扱い	3年
2017	平成29	平成33	イ アの(イ)の(ア)については、物体に力が働くとき反対向きにも力が働くことにも触れること。	3 内容の取扱い	3年

1957(S32)スプートニクショック

理科嫌い・理科離れ

「ゆとりある充実した学校生活の実現」

小学校生活科導入理科は
3年から

平成14年4月学校週五日
制完全実施
平成15年12月一部改正

2002(H14)文部科学相「学
びのすすめ」アピール
はどめ規定撤廃

平成21年理数先行実施
理科の授業時数回復